

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 中国財務局長

【提出日】 平成28年 5 月 9 日

【会社名】 林兼産業株式会社

【英訳名】 Hayashikane Sangyo Co.,Ltd.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 熊 山 忠 和

【本店の所在の場所】 山口県下関市大和町二丁目 4 番 8 号

【電話番号】 下関(083)266-0214

【事務連絡者氏名】 管理本部 経理部長 宮 崎 一 郎

【最寄りの連絡場所】 山口県下関市大和町二丁目 4 番 8 号

【電話番号】 下関(083)266-0214

【事務連絡者氏名】 管理本部 経理部長 宮 崎 一 郎

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき提出するものであります。

2【報告内容】

(1)当該事象の発生日

平成28年5月9日

(2)当該事象の内容

当社はマレーシアにおいて、同国内および他のイスラム圏向けにハラル食品事業を展開することを目的に、平成22年12月、同国の食品製造会社「OMCORP SDN.BHD.」と合弁会社「OMAKANE SDN.BHD.」を設立し事業展開を図っております。

しかしながら、平成27年9月15日付臨時報告書に記載のとおり、マレーシア国内における当該製品の認知度は未だ不足しており、当初の販売目標を大きく下回って推移していることから、当社が保有する持分法適用非連結子会社である「OMAKANE SDN.BHD.」株式について、同社の純資産額が著しく下落したことによる関係会社株式評価損を計上するとともに、同事業に対する貸付金等の債権に対して貸倒引当金を計上いたしました。

当該事業につきましては、今後の発展・拡大のための体制構築について引き続き検討中ですが、追加が必要となった運転資金としての貸付金に対して貸倒引当金を追加計上することといたしました。

(3)当該事象の損益に与える影響

当該事象により、平成28年3月期決算（連結・個別）において、貸倒引当金繰入額136百万円を特別損失として計上いたします。なお、この内、110百万円および個別決算において計上した関係会社株式評価損19百万円については平成28年3月期第2四半期において計上済みであります。